

たちはな



編集及び発行人：
社会福祉法人 神戸市母子福祉たちはな会
会長：岡田 操
〒650-0016 神戸市中央区橋通3丁目4-1
神戸市ひとり親家庭支援センター内
TEL:078-341-4532 FAX:078-371-6478
<https://kobe-hitorioyashien.com/>

就任のご挨拶



こども家庭局
局長 山村 昭

今年4月にこども家庭局長として就任いたしました山村でございます。

神戸市母子福祉たちはな会の皆様には、日ごろから神戸市のひとり親家庭支援施策の推進にご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和に入り2年目を迎えましたが、新型コロナウイルス感染症という目に見えないウイルスとのたたかいが始まりました。このウイルスの感染拡大を防止するために、「3つの蜜」を避け、ソーシャルディスタンス（人と人との距離の確保）やマスクの着用、手洗いなどの手指衛生といった基本的な感染症防止対策を、今後も継続していただきますようお願い申し上げます。

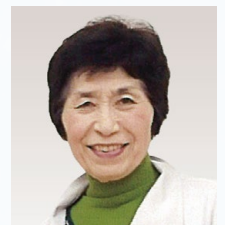
ウイルスとのたたかいが長期化することは、生活面・健康面において、非常に大きな影響を受けると考えています。このような状況を見越して、生活相談等を充実させると共に、特別定額給付金や、子育て世帯への臨時特別給付金、生活福祉資金の貸付（新型コロナウイルス特例貸付）等ウイルスの感染拡大防

止のためのさまざまな取り組みを進めてまいりました。

さらに、ひとり親家庭の皆さまは、就労をしながら、家事・育児をひとりで担わなければならないことが多いことから、本市では、ひとり親家庭支援に特化した取り組みとして、ウイルスの影響を受けて離職を余儀なくされたひとり親家庭を対象とした職員としての採用や、電話による就業相談の毎日実施に加え、Eラーニング等による資格取得の支援等を行っています。また、ウイルス対策のほかにも、本年度は養育費・面会交流に関する専門相談を開始するなど、新しい施策を展開することでひとり親家庭支援の更なる充実に向けた総合的な取り組みを推進しています。

今、神戸は阪神・淡路大震災以来、最大の危機にあります。今回の危機も、市民・企業・行政が手を携え、困難に果敢に挑戦し、克服していく必要があります。そのためにも、「Withn コロナ」の時代に適合したICTやオンライン等を活用した新しい生活様式・経済活動の促進が必要になると考えておりますので、「ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後にになりましたが、貴会のご健勝を心よりお祈り申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

励ましあって歩みましょう



神戸市母子福祉たちはな会
会長 岡田 操

皆さん、新型コロナウイルスの影響が続くなか、いつもにも増して大変な状況をお過ごしのことかと思えます。学校は休校となり、子ども達への教育保障、居場所など苦慮した日々が続きました。職種によっては、子を置いて働きに行かねばならない、または在宅勤務や休業を余儀なくされました。たちはな会が委託を受けて運営しているひとり親家庭支援センターも、色々な行事や講座は中止、楽しみにしていた夏休みのバス旅行は三月に延期、早くから準備を進めていた近畿大会も残念ながら中止となりました。今は集団で活動することができず、早くコロナが終息することを願うばかりです。

4月からはひとり親の皆さんにLINEで情報発信を始めています。新しく始まった養育費の専門相談などの事業やセミナーのお知らせをしています。ぜひHPやLINEで確認して多に利用してください。緊急事態宣言中に何か会としてできることはないかと考えて、母子部の皆さんの現状を知るための緊急アンケートを行いました。沢山の貴重な意見をまとめてこども家庭局に届けました。この突然の厳しい事態をひとり親が乗り越えるために会として今できる事を、新しい日常を意識しながら励まし合って精一杯おこなっていきたく思います。皆で集える日が早く来るように、体調管理をしっかりしてお過ごしください。

養育費・面会交流等



専門相談始めました！

詳しくはこちらまで

養育費・公正証書などでお困りではありませんか？

KOBE
子育て
応援団

ひとり親家庭のための 法律相談

女性弁護士による
無料法律相談

詳しくはこちらまで



令和2年度 ひとり親家庭への緊急アンケートを実施!

発端 新型コロナウイルス感染拡大の緊急事態宣言や子の休校など厳しい状況の中、会員の方へ「緊急アンケート」を実施することになりました。

目的 たちばな会の母子部会員が新型コロナによる自粛や休校で困っていることについて現状を把握するため。

形式 子どもの人数や雇用形態や業種・職種別、コロナによる雇用状況の変化、子どもたちの日中の過ごし方。困っていること。自由記載欄ありのアンケート用紙を作成する。4月より配信を始めたLINE登録を案内し、神戸市のコロナで失職のひとり親を6か月雇用する職員募集案内を同封した。

対象人数 たちばな会母子部員 232名

実施期間 4月27日(月)～5月14日(木)

回答数と有効回答率 108件 46%

考察 アンケート集計 回答数108人

- 40代が半数で30代、50代、20代の方より回答があった。
- 子供の年齢は、中学生、高校生、小学校高学年が多かったが、全ての年齢層に分散していた。
- 雇用形態は、パートが約半数で、正社員が続く。自営の方は3名。その他が20名であるがその他の内容については不明。
- 仕事の業種は建設業と不動産業以外は、まんべんなくあった。福祉介護、サービス業、医療関係が多かった。
- 仕事の職種については、サービス、事務、専門技術の順に多かった。
- コロナによる雇用状況の変化は、「解雇された」が4名、「継続しているが収入減」30名、「一時休業中で収入減」19名

で、新型コロナウイルスによる生活の激変が想像される。一方「変わらない」が51名であるが、厳しい状況が続けば変わるかもしれないという不安はあるであろう。

7 子どもの日中の過ごし方は、自宅が85名で最も多く、児童館・学童保育が6名、こども園・保育所等が4名、祖父母の家が4名であった。

8 困っていることの1番目は「収入がかなり減った」91名、次いで「先が見えなくて不安」、3番目は「自分が感染した時子どもをみてもらえるか」であった。「子どもが不安定になっている」「眠れない日が多い。体調に不安がある」が続く。「解雇された」「家賃が払えない」が各2名。切実である。

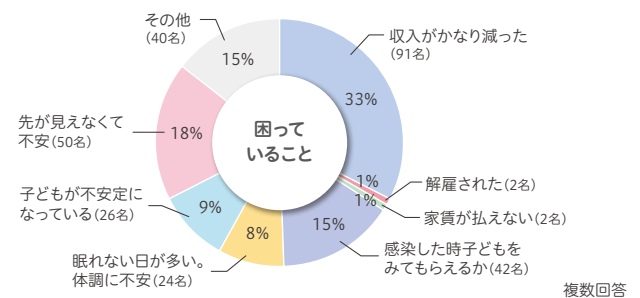
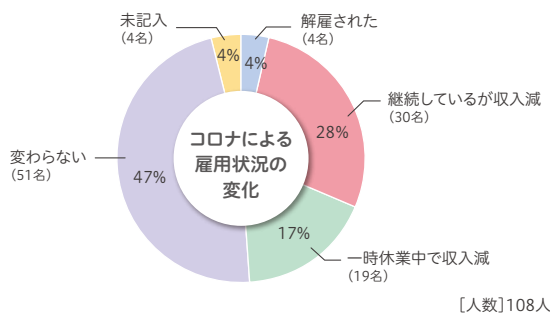
自由記載欄について

子育てに仕事に多忙を極めたコロナ禍の中、多くのみなさんが、いつ終息するかわからない不安、子どもが毎日家にいることで昼食代がかかって困る、進学のための費用が貯まらない不安、自分が感染したら子を誰が見てくれるのかという不安、児童手当や児童扶養手当に金額を積んでほしいという意見が多かった。

まとめ

多忙な母子部のみなさんから108名46%の回答をいただいたことに、感謝します。たちばな会は、同じ境遇の者同士で寄り添い・励まし合って乗り越えていくために出来た会です。コロナのために中止した行事は多いですが、緊急事態宣言も解除されたから、安全第一に行事を再開していきます。また、役に立つ情報を正しく早く発信できるように努めます。みんなでわいわいにぎやかに集える日が来ることを願って前を向いて一緒に進んでいきましょう。

社会福祉法人 神戸市母子福祉たちばな会



ふらっとカフェ 始まりました!

2月9日(日) 第1回目を
実施しました♪

令和2年度は
中止

※状況を見て開催の
お知らせをします。

令和2年度
近畿地区母子寡婦福祉研修大会

とき 令和2年10月4日(日)
会場 神戸ポートピアホテル

10年ぶりの神戸開催予定でしたが、
残念ながら**中止**となりました!

令和2年
7月～12月 各区の行事予定

たちばな会は、各区で母子や寡婦（子どもが成人）の交流を図るために様々な活動をしています。詳しくはセンターにお問合せ下さい。各区へお繋ぎします。

東灘区

会長
澤田 淳子

- 7月 音楽療法♪
- 9月 敬老のお祝い
- 10月 秋のバス旅行
- 12月 クリスマス会



長田区

会長
西村 初美

- 7月5日(日) 長田区総会
- 8月8日(土) 手づくりの会
- 11月1日(日) 秋の日帰り旅行



2月 手づくりの会
ハーバリウム クラゲリウム
スノードーム作り

大人も子供も選んで好きな材料で
楽しく作ることが出来ました。

灘区

会長
西尾 瑞代

- 10月下旬 寡婦の日帰り旅行
- 11月中旬 寡婦のカラオケ大会
- 12月中旬 母子部のクリスマス会



須磨区

会長
山形 久美子

- 8月6日(日) 夏休み手芸教室
(離宮ハイツ、防災訓練に合わせて)
- 9月22日(火祝) お楽しみ集会
- 10月 バス旅行
- 12月6日(日) 母子クリスマス会
- 12月 手芸教室(干支・うし)

中央区

会長
戸江 美津子

- 7月 皆で身体を動かしましょう
- 9月 音楽療法♪
- 10月～11月 日帰り研修旅行
- 12月 母子クリスマスプレゼント配布



2月
「かんたん」「おいしい」
家庭料理を作りました!

12月
クリスマス会

ぜんざい、餅つき、
マジックショーで
盛り上がりました。



兵庫区

会長
岡田 操

- 11月 バス旅行
- 11月 ハイキング
- 12月上旬 料理教室
- 12月中旬 クリスマス会



垂水区

会長
丸野 三紀子

- 6月7日(日) ボウリング大会
- 8月2日(日) ハーバリウム作り
- 9月～10月 バス旅行
- 12月 クリスマス会



西区

会長
押部 妃禮子

- 7月 カラオケ
- 9月 ぶどう狩り
- 10月 日帰り旅行
- 11月 三昧悠遊
- 12月 忘年会

楽しいイベントが
盛りだくさん!

お問合せはひとり親家庭支援センターまで
☎078-341-4532

※予定は変更される
場合があります。



ひとり親家庭のみなさんの生活を応援するセミナーを開催しました!

コロナで中止になったイベントも多かったですが、少しずつ再開してます!

1/26
(日)

【シングルマザーと子どものケアについて】 ～WACCAの取り組みからつたえたいこと～

長年にわたってDV支援者の支援を続けてこれ、参加者個々の悩みにひとつずつ丁寧に寄り添いながら答えてくださいました。



講師 正井 禮子 氏
NPO法人女性と子ども支援センター
ウィメンズネット・こうべ代表理事

6/27
(土)

【幸せな人生を歩むためのレジリエンス】

～折れない心のつくり方～

逆境や困難から立ち直る力、レジリエンスを鍛える方法を学びました。自分のネガティブ感情の考えぐせや対処の仕方を学ぶことができました。



講師 船越 伴子 氏
株式会社ヒューマンラボ 取締役
関西学院大学経営戦略研究科非常勤講師

7/12
(日)

【アロマスプレーでリフレッシュ】 アロマスプレーづくり!

マスクスプレーとしても活用できる、爽やかなスプレーができました!
「コロナ対策もしっかりされていて、安心して受講できました。なりたい自分になれるようがんばります。」
「香りに癒され、気持ちがリセットされました!!」
「香りと記憶の関係を知れました。これからの生活の楽しみが増えてよかったです!!」
などのお声をいただきました。



講師 相神 ゆり 氏
arbre de l'edpoir主宰
AEAJ認定アロマセラピー
インストラクター

8つの講座を開催!
今年度は
資格が取れたら
5万円を支給!



- 介護事務講座
- ファイナンシャルプランナー(3級)講座
- 秘書検定+ビジネスマナー講座
- 歯科助手講座
- 調剤事務講座
- 医療事務講座
- 看護助手講座
- 登録販売者講座

※募集は終了しました。
たくさんのご応募ありがとうございました!

コロナの緊急対策として、7月末まで
平日は毎日相談対応をしていました!

ひとり親家庭のための 就業相談

無料! 親身に寄り添う支援をしていきます!

マンツーマンのパソコン講座も再開しています!
状況によっては中止になる場合もあります。

好評

マンツーマン
パソコン講座



Web予約(仮)
はこちらから



LINE公式アカウント
はじめました!!

ひとり親家庭の皆さまに
役立つ情報を配信



登録してね!



HP



Facebookで
情報配信中!

f

